

65-142

移動式クレーン証明書兼 初回定期自主検査実施時期証明書

お 客 様 名	町 田 機 工 (株)
---------	-------------

型 式	U40-6
機 番	13819
エンジン型式	V2607
エンジン機番	8FA2607
シール貼付位置	

◆本機は、厚生労働省のクレーン等安全規則、移動式クレーン構造規格及び、日本クレーン協会の JCA 規格 (JCAS 2205-98) に合致した各種安全装置を装備している吊り上げ荷重 1 t 未満の移動式クレーンである事を証明致します。

安全装置

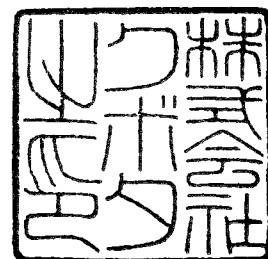
- (1) 過負荷を防止するための装置 移動式クレーン構造規格 第 27 条
荷重計 (実荷重, 定格荷重, 同時デジタル表示式)
- (2) 安全弁等 移動式クレーン構造規格 第 28 条
圧力上昇防止弁 (オーバーロードリリーフバルブ)
急落下防止弁 (ホールディングバルブ: アーム, ブームシリンダ)
- (3) 警報装置 移動式クレーン構造規格 第 30 条
警報ブザー (過負荷, ブームエンド, フック干渉)
- (4) 外れ止め装置 移動式クレーン構造規格 第 32 条
外れ止め付フック
- (5) 表示 移動式クレーン構造規格 第 43 条
(定格荷重銘板, 製造銘板, 定格荷重表銘板)
- (6) 日本クレーン協会規格 (JCAS 2205-98)
①クレーンモードスイッチ ②外部表示灯 ③格納型フック ④水準器
⑤「移動式クレーン」銘板 ⑥クレーンスイッチ注意銘板

◆本機は、弊社所定の出荷検査に合格し、出荷標章 (新車のみに使用できるもの) を貼付後、貴社に納入させて頂いたものであり、クレーン等安全規則第 7 6 条 1 項による初回の定期自主検査 (年次検査) は、下記の期限までに実施すれば良いことを証明致します。

初 回 定 期 自 主 検 査 実 施 年 月 日	28 年 / 月 3 / 日
------------------------------	----------------

年 月 日

株式会社クボタ



3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]証明書
発行日 29 年 10 月 5 日定自検
標準No. 106119証明書
発行No. 10-83特自検
標準No. 1093113

メーカー名	株式会社 マチダ	管理番号	C5-142	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型 式	U40-6	バケット容量	0.2 ^{m³}	機械管理者氏名	町田 宗才
製造番号	13819	つり上げ荷重	0.8t	検査業者登録番号	第 1 7 号
検査場所	マチダテクノ(株) 管内	アワメーター	837 h	検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)
検査年月日	H29 年 10 月 5 日	移動式 クレーン 定期自主 検査資格	(交付者)建設荷役 車両安全技術協会 (番号) 30005417	責任者	又吉 悟
検査者氏名	知念 希志				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本 体	★ a 始動性 ★ b 回転の状態 ★ c 排気の状態 ★ d エアクリナー ★ e 締付け ★ f 弁隙間 ★ g 圧縮圧力 ★ h 噴射圧力 ★ i 噴霧状態 ★ j 過給器 ★ k エンジンマウント	かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(995 min ⁻¹)、無負荷最高回転(2380 min ⁻¹) 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ケーシングの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み 弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) 圧縮圧力 (MPa) 噴射圧力 (MPa) 噴霧状態 良○・不良× 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ブラケットの亀裂・変形、緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	冷却装置	★	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓	
	5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓	
	6	エアコンプレッサー	★	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓	
	7	起動輪、遊動輪	★	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
	8	上部ローラー、下部ローラー	★	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、パス	✓	
	9	履 帯	★	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムバット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
	10	ゴム履帯	★	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老化・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール	✓	
	11	履帯調整装置	★	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	12	走行減速機	★	異音、異常発熱、ケーシング亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	
制動	13	駐車ブレーキ(走行)	効き	目視、操作	✓		
作業装置	14						
	15	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓		
	16	ツース	脱落、かた、摩耗	目視、触診	✓		
	17	ブレード	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、探傷器	✓		
	18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重表の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	✓		
油圧装置	19	作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓		
	20	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓		
	21	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		
	22	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓		
	23	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋 回 用 冷 却 用 走 行 用	目視、聴診、触診、テスター 目視、聴診、触診、テスター	✓ ✓	
	24	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量(沈下量)、打痕・亀裂・曲がり、擦り傷	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール 目視、操作、スケール 目視、操作、スケール	✓ ✓ ✓	
	25	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓		
	26	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓		
	27	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓		
	28	逆止め弁(ブーム、アーム)	作動、油漏れ、損傷	目視、操作	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
	31						

証明書 発行日	29年10月5日	定自検 標準No.	106119
------------	----------	--------------	--------

証明書 発行No.	10-83	特自検 標準No.	1093113
--------------	-------	--------------	---------

3 年 間 保 存

C5-142

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容	
					良	不良		
安全装置・車体関係等	32	a 操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓			
		b	起伏、旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓			
	33	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓			
	34	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓			
	35	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引の掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	36	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓			
	37	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓			
	38	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	39	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロッカーキー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓			
	40	カウンターウエイト	取付	目視、スケール、トルクレンチ	✓			
	41	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓			
	42	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓			
	43	a 表示板（注意銘板）	損傷、取付	注意銘板 目視	✓			
		b （上部旋回体、キャブ/キャノピ）	定格荷重銘板 目視	✓				
	44	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓			
	45	計器類	作動	目視	✓			
	46	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影	目視	✓			
47	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓				
クレーン装置	48	a	エンジン回転速度 (500min ⁻¹)	エンジン回転計	✓			
		b	旋回速度 (8 秒)	ストップウォッチ	✓			
		c	外部表示灯点灯	目視	✓			
	49	水準器	取付、損傷	目視	✓			
	50	a	損傷の有無	目視	✓			
		b	角度検出器（ブーム、アーム）	レバーの変形の有無、取付状態	目視	✓		
		c	配線の損傷、断線、絶縁、接続部の腐食、焼損、緩み	目視	✓			
	51	a	フック止めねじの緩み及び脱落チェック	目視、操作	✓			
		b	ワイヤロープの外れ止め装置の変形及び損傷の有無並びに機能チェック	目視、操作	✓			
		c	ピン及びキープレートのき裂、摩耗及び損傷並びにボルトの緩み及び脱落の有無	目視、操作	✓			
		d	フックブロック	目視、操作	✓			
		e	フック回転部の給油脂状態チェック	目視、操作	✓			
		f	スラックブロックのき裂、損傷の有無	目視、触診、打診	✓			
		g	スラックの摩耗及び変形の有無	目視、スケール	✓			
		h	軸受け部のガタ、回転の円滑性	目視、操作	✓			
	52	a	損傷の有無	目視	✓			
		b	荷重検出器	油漏れの有無	目視	✓		
		c	配線の被覆の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓			
	53	a	モード切替スイッチとの連動	目視、操作	✓			
		b	荷重計	荷重計の損傷の有無及び表示板の視認性	目視、操作	✓		
		c	荷重計の作業半径表示の異常の有無	目視、操作	✓			
		d	配線の被覆の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓			
	54	a	荷重計精度	警報 表示値	操作、聴診 目視、操作	✓ ✓		
		b	ブーム及びアームの起伏能力の有無、異音	操作、聴診	✓			
		c	ブーム及びアームの起伏ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓			
		d	上部旋回体の旋回能力の有無、異音	操作、聴診	✓			
		e	上部旋回体の旋回ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓			
		f			✓			
総合	55	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓			
要 請	次回定期自主検査・特定自主検査はH30年10月 グリス切れの箇所があります。交換時のグリスはこまめに行ってください。							
補 修 等 の 措 置 内 容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容				
47	グリス切れ		H29.10.5	グリスアップ				
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。							
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。							
	3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。							
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。							
	5. ★及び★★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★★印は同指針にのみ基づく検査項目である。							
記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	
	×	⊗	△	A	T	C	L	